

の箇所は、著作権の都合上省略しています。

見 本

2026 年度

愛知学院大学大学院

商学研究科

商学学専攻

社会人一般

入学試験問題

博士前期課程 秋季入学試験

社会人入試（2026年1月24日実施）

【専修科目】

租税法研究（I）（租税法実務）

1. 租税法における遡及立法は原則として許されないが、例外的に許容される場合もある。憲法84条との関係で、どのような場合であれば許容されるのか、具体例を挙げ説明しなさい。
2. 令和7年度税制改正により、令和8年11月1日から輸出物品販売場制度は「リファンド方式」が導入される事となった。このリファンド方式が何故導入されたのか理由を述べ、同方式が導入される事で生じる問題点について、自身の考えを述べなさい。